

コミュニケーション英語 I 授業指導計画

授業者

- 1 日 時 令和4年2月9日(金) 5限
- 2 実施場所 12HR教室(南館2階)
- 3 H R 12HR
- 4 生徒観 インターラクティブな活動を好む生徒が多い。そのため座学の学習には集中力が必要とされる。英語の習得には根気強く単語や熟語も覚えなくてはならないので授業を軸に粘り強い努力が必要である。
- 5 単 元 Mariko Nagai, Super Interpreter
- 6 本時の目標 ①働くときに求められるものを身につけるために、今何ができるかを話し合う。
②今できることを考える事を通じて未来につながる新しい職業観を構築する。
- 7 本時の展開

	指 導 事 項	留 意 点
導 入 (10分)	会話型丸覚えリスト "Questions & Answers"をペアワークすることで、語句の復習をする。	語句の発音がきちんとできているか確認する。
展開1 (15分)	ペアで音読する。(お互いきちんと音読できているかチェックしあう。)。 本文の内容が理解できているか確認する。	発音・イントネーション等に留意させる。 本文をとおして筆者のコメントやその理由を理解させる。
展開2 (20分)	「働くときに求められるもの」を身につけるために、何をすべきか考えさせる。 ・文法に留意した英文を書かせる。 ・次にペアやグループで話し合いし、発表させる。	生徒たちそれぞれが持つ職業観をお互い知ることによって、さらに深めていけるようにさせたい。 発表の際はクラス全体に聞こえるように適切な音量で発表させる。
まとめ (5分)	本時の振り返りをする。	今やっていることが未来へとつながっていることを認識させる。